

#2年後の夏

東京は、世界最高の舞台となる。

さあ、あなたはどこに立っているのか。

その情熱や、才能を活かすチャンスが、

そこにはある。

ボランティアは、
TOKYO 2020 を動かす力だ。



一般財団法人日本財団ボランティアサポートセンター

設立：2017年9月29日

代表者：理事長 渡邊 一利(笹川スポーツ財団 理事長)

所在地：〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル3階



日本財団ボランティアサポートセンターは、2017年6月に東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と日本財団が締結したボランティアの連携・協力に関する協定に基づき、当該協力に係る事業を実施する団体として設立されました。



連絡先

TEL：03-6229-2615 FAX：03-6229-2616

E-mail：info@volasapo.tokyo





ボランティアは力だ。

選手たちだけじゃ始まらない。

応援する人だけじゃ始まらない。

ボランティアは

TOKYO 2020を動かす力だ。

ボラサポにできること

ボランティア育成事業

研修コンテンツ作成・講師育成
など

気運醸成事業

「#2年後の夏」をテーマとしたWEB・映像による
情報発信やイベントの開催など

ボランティア文化醸成事業

企業向けボランティア勉強会やボラサポ参与
二宮 雅也による講演会の提供など

調査研究事業

レガシー創出に向けた過去大会に
おけるボランティア実態調査など

わたしたちが目指すゴール

ボランティア育成を通じた 東京2020大会の成功

日本財団がこれまでに支援を行ってきたスポーツボランティアや障害者スポーツ、障害者理解等に関する専門知識、ノウハウ、ネットワーク、経験等を集約させ、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が行うボランティア運営に協力することで、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の気運を醸成しつつ大会を成功へ導きます。

ボランティア文化の醸成

大会を支える11万人を超えるボランティアが、人とのつながりの中から充実感や喜びを感じることを通じて、大会終了後も日常的に様々な分野でボランティア活動に参加出来るようボランティア文化の醸成を目指します。